

# Green Management 2020 目標一覧 (短縮版)

		気候変動	資源	化学物質	生物多様性
商品/サービスの企画および設計 (2013年度比)		<ol style="list-style-type: none"> <li>商品に環境配慮機能を導入</li> <li>商品のライフサイクルを通じた環境配慮設計を推進</li> <li>エンタテインメント事業で、5億人以上に持続可能性の活動を啓発</li> </ol>			
		<ol style="list-style-type: none"> <li>AC機器*1: 消費電力量▲30%</li> <li>携帯電話・タブレット: 充電器の無負荷時・メンテナンス時消費電力 0.03W以下</li> <li>2以外のDC機器*2: 機器の省エネ、充電効率の向上</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>製品1台当りバージンプラスチック使用量▲10%</li> <li>「重視資源」の削減・代替を推進</li> <li>投入資源を最小化</li> <li>リサイクル配慮設計を推進</li> </ol>	懸念の高い「環境管理物質*3」を、リスクの高い用途において代替*4	再生紙・認証紙使用を推進
オペレーション (2015年度比)	自社	<ol style="list-style-type: none"> <li>GHG*5総排出量▲5% ※ 2000年度比で▲42%相当</li> <li>再生可能エネルギー活用により、CO2 30万トン相当を削減</li> </ol>	<p>&lt;廃棄物&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>廃棄物発生量▲5% ※ 2000年度比で▲77%相当</li> <li>埋め立て率 1%以下</li> </ol> <p>&lt;水&gt;</p> <p>水総使用量▲5% ※ 2000年度比で▲45%相当</p>	<p>クラス1: 使用禁止</p> <p>クラス2: 使用禁止 (除外用途あり)</p> <p>クラス3: 排出・移動量削減を推進 VOC*6大気排出量総量を維持</p> <p>クラス4: 十分な管理のもとに使用</p>	地域のニーズに応じた環境地域貢献活動を積極展開
	委託先	<ol style="list-style-type: none"> <li>おもな製造委託先に対し、GHG*5排出量の把握と1%/年の原単位削減を求める</li> <li>おもな製造委託先に対し、再生可能エネルギー導入を求める</li> <li>省エネ型のデータセンターを優先的に利用</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>おもな製造委託先に対し、水使用量の把握と1%/年の原単位削減を求める</li> <li>おもな製造委託先に対し、廃棄物発生量の把握と削減を求める</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>製造委託先からソニーに納入される製品・半製品に関して、各国の異なる化学物質の制限・禁止の法規制に対してソニーが制定した基準に基づいた対応を求める。</li> <li>国際的な枠組みで制限された物質のうち、ソニーが別途指定する物質の製造プロセスでの使用禁止を求める</li> </ol>	地域のニーズに応じた環境地域貢献活動の実施を製造委託先に推奨
原材料・部品調達		環境負荷の高い部品カテゴリの取引先や取引額の大きい取引先に対し、GHG*5排出量の把握と、自主的な目標設定・削減施策実施を求める	環境負荷の高い部品カテゴリの取引先や取引額の大きい取引先に対し、水使用量の把握と、自主的な目標設定・削減施策実施を求める	<ol style="list-style-type: none"> <li>ソニーに納入される原材料・部品・製品に関して、各国の異なる化学物質の制限・禁止の法規制に対してソニーが制定した基準に基づき対応を求める</li> <li>国際的な枠組みで制限された物質のうち、ソニーが別途指定する物質の製造プロセスでの使用禁止を求める</li> </ol>	生物多様性への配慮を求める
物流 (2013年度比)		国際間・域内の物流 CO2総排出量▲10%	—	—	—
回収・リサイクル		—	<ol style="list-style-type: none"> <li>地域社会のニーズに適応したリサイクルスキームの構築と、効率的な運用を進める</li> <li>重視する資源の再資源化の実態把握を通じて、高度な再資源化を目指す</li> </ol>	—	—
イノベーション		<ol style="list-style-type: none"> <li>環境技術の開発を推進し、環境負荷低減につながる技術の確立に寄与</li> <li>環境負荷低減に寄与するビジネスモデルの開発を、各領域の商品・サービスにおいて推進</li> </ol>			

\*1 AC機器とは、主機能が商用電源からのエネルギー入力で作動する機器のことです。  
 \*2 DC機器とは、主機能がバッテリーからのエネルギー入力のみで作動する機器のことです。  
 \*3 環境管理物質は、部品・デバイスなどに含有される物質のうち、地球環境と人体に著しい環境影響(側面)を持つとソニーが判断した物質を指します。  
 \*4 ソニーモバイルコミュニケーションズ(SOMC)製品についてはSOMCの制限物質を適用します。  
 \*5 GHG(Greenhouse Gas)は、温室効果ガスの略称です。  
 \*6 VOC(Volatile Organic Compounds)は、揮発性有機化合物の略称です。